

薬剤師生涯学習研修会のお知らせ

※研修受講単位の交付には薬剤師名簿登録番号が必要です。研修会の事前参加申込みをお願いします。

※すでに申込が締め切られている場合がありますので主催者にご確認の上お申込みください。

※集合研修や学術大会にご参加の際はPECSで発行した個人のQRコードをご持参ください。

開催月日・時間	研修会名	研修内容(テーマ等) JPALSコード	場所	実施主体:連絡先	
R6.11.7(木) 19:30～21:00	菊池地区研修会	「乳がんの基礎～診断・検査から薬物療法について～」 (株)アステム がん/血管専門MC室 がんMC課 三原 圭史  43-2024-0058-101	合志市総合センター タービュール及び Web視聴	菊池:フラワー薬局(宮本) 0968-23-1330	集 (1単位)
R6.11.13(水) 19:30～21:00	第105回 薬剤師のためのスキルアップ講座	演題名:「小児アレルギー疾患の診療と医薬連携」 講師:熊本大学大学院生命科学研究部小児科学講座 特任助教 緒方美佳  ※要事前申込み 参加費:2,000円(市薬会員は無料)  43-2024-0053-101	Web視聴	(一社)熊本市薬剤師会 096-362-7630	集 (1単位)
R6.11.15(金) 19:00～20:30	社保部会研修会	「超高齢者の服薬に寄り添うカタチを考える」 医療法人協会 博光会 御幸病院 森 直樹	APA会館	天草・(永田) 0969-27-6336	集 (1単位)
R6.11.15(金) 19:00～20:30	第124回玉名郡市薬剤師会学術講演会	特別講演:「小児の服薬指導 ～ 小児の処方箋で加算をとるために」 (株)わたなべ薬局 管理薬剤師 松本 康弘  ※要事前申込み 参加費:無料	Web視聴	玉名:ハッピー薬局(星野) 0968-76-2828	集 (1単位)
R6.11.17(日) 12:00～16:50	熊本県女性薬剤師会研修会	「アトピー性皮膚炎の基礎から最新治療まで～目標の共有で広がる他職種連携～」 熊本大学大学院生命科学研究部 皮膚病態治療再建学講座 助教 柏田 香代 「透析導入を防ぐために薬剤師ができること」 熊本大学大学院生命科学研究部 薬物治療設計学講座 助教 守田 彩文 「小児期によく診るウイルス感染症、気管支喘息、川崎病について」 熊本大学大学院生命科学研究部 小児科学講座 准教授 城戸 淳  ※要事前申込み 参加費:継続学習通信教育講座熊本県受講者2,000円/ほかの方3,000円(いずれも当日集金)	熊本大学薬学部 総合研究棟2F 多 目的ホール	熊本県女性薬剤師会(清藤) 096-343-7178	女性薬剤師会 (3単位)
R6.11.18(月) 19:30～21:00	菊池地区研修会	「保険薬局薬剤師のがん患者の服薬指導と服薬支援について」 (株)アステム がん/血管専門MC室 がんMC課 三原 圭史 「乳がん薬物療法における最新の話題」 熊本大学病院 乳腺・内分泌外科 助教 富口 麻衣  43-2024-0059-101	Web視聴	菊池:フラワー薬局(宮本) 0968-23-1330	集 (1単位)
R6.11.19(火) 19:15～20:45	八代薬剤師会学術講演会	特別講演:「脊椎疾患の診断と治療」 熊本労災病院 脊椎外科部長 川添 泰弘  43-2024-0055-101	桜十字ホールやつ しろ大会議室	(一社)八代薬剤師会 0965-62-8601	集 (1単位)
R6.11.20(水) 19:00～20:30	水俣・芦北中医学研究会	傷寒論(10)	吉富薬局 2階会議室	水俣芦北:平和薬局古賀町店 (下田) 0966-62-2272	集 (1単位)
R6.11.20(水) 19:00～20:30	天草郡市薬剤師会学術集会	「心不全の病態と治療」 トエアイヨー(株)医薬営業部営業企画課 末村 由美子	APA会館	天草:草積	集 (1単位)
R6.11.25(月) 19:30～21:00	学校薬剤師後期研修会	「OD・ハームリダクション:安全で安心な居場所であそぶ」 ハームリダクション東京 共同代表/ソーシャルワーカー 古藤 吾郎  ※要事前申込み 参加費:2,000円(市薬会員は無料)  43-2024-0064-101	Web視聴	(一社)熊本市薬剤師会 096-362-7630	集 (1単位)
R6.11.26(火) 19:00～20:40	菊池胃疾患懇話会	情報提供:「ボノプラザンFマル酸塩における最近の話題」 大塚製薬(株) 特別講演:「除菌時代の胃がん検診～除菌後胃癌:未感染胃癌と十二指腸病変～」 済生会熊本病院 予防医療センター センター長 満崎 克彦  43-2024-0063-101	菊池郡市医師会立 病院 2階 多目的 ホール	菊池:フラワー薬局(宮本) 0968-23-1330	集 (1単位)
R6.11.29(金) 18:45～20:15	Pain Live Symposium	腰痛関連疾患と神経障害性疼痛	バルティエヌ福寿 庵 錦の間	人吉球磨:クスノキ薬局 御薬園店(村田) 0966-32-9183	集 (1単位)

R6.11.30(土) 16:00～18:00	第11回天草生活習慣病研究会 ワークショップ研修会	テーマ:「合併症のある糖尿病患者の支援」 講演:「インスリン治療について」 演者: 栖本病院 院長 水流 添 寛 症例検討(グループ討論) 症例提示: 栖本病院 看護師 松岡 美緒	天草市複合施設こ こらす 多目的室	ファイ薬局 (0969-66-9952)	集 (1単位)
R6.12.1(日) 10:00～12:00	令和6年度第2回災害薬事コーディネーター育成研修会	演題1「日薬の災害時活動について」 (公社)日本薬剤師会 災害対策委員長 越智 哲夫 演題2「災害時における情報収集・情報整理に役立つスキル」～クローロジ～ について～ (公社)熊本県薬剤師会 職能委員会委員 大森 真樹  ※要事前申込 参加費:3,000円(県薬会員は無料)  43-2024-0056-101	熊本県薬剤師会館 及びWeb視聴	県薬:事務局(沼田) 096-370-5800	集 (1単位)
R6.12.5(木) 19:15～20:45	八代薬剤師会学術講演会	特別講演「多発性硬化症/視神経脊髄炎を知る 一病態、診断、治療」 熊本労災病院 脳神経内科 部長 原 靖幸  43-2024-0061-101	桜十字ホールやつ しろ大会議室	(一社)八代薬剤師会 0965-62-8601	集 (1単位)
R6.12.7(土) 17:30～19:30	禁煙指導薬剤師育成研修会	「喫煙と呼吸機能trajectory、presenteism、および禁煙支援」 熊本大学生命科学研究部 教授 大森 久光  ※要事前申込 参加費:3,000円(県薬会員は無料)  43-2024-0057-101	熊本県薬剤師会館 及びWeb視聴	県薬:事務局(白石) 096-370-5800	集 (1単位)
R6.12.12(木) 19:30～21:00	第106回 薬剤師のためのスキルアップ講座	演題①:「成人肺炎診療ガイドライン2024について」 杏林製薬(株)九州支店 学術推進部 中村 昌子 演題②:「長引く咳の実地検証」 熊本大学大学院生命科学研究部 呼吸器内科学講座 教授 坂上 拓郎  ※要事前申込み 参加費:2,000円(市薬会員は無料)  43-2024-0060-101	Web視聴	(一社)熊本市薬剤師会 096-362-7630	集 (1単位)
R6.12.14(土) 17:00～18:30	無菌調製に関する研修会	(1)高カロリー輸液適応患者の経緯と薬薬連携(仮) 大腸肛門病センター 高野病院 薬剤師 丸田 佐知子 (2)熊本市薬剤師会の無菌調剤室の運営について (一社)熊本市薬剤師会 無菌調剤室運営委員長 西山 昌吾 (3)無菌調剤室共同利用施設の現状とこれから (公社)熊本県薬剤師会 常務理事 久保田 忍 ※要事前申込 参加費:3,000円(県薬会員は無料)  43-2024-0065-101	熊本県薬剤師会館 及びWeb視聴	県薬:事務局(岩田) 096-370-5800	集 (1単位)
R6.12.18(水) 19:00～20:30	水俣・芦北中医学研究会	傷寒論(11)	吉富薬局 2階会議室	水俣芦北:平和薬局古賀町店 (下田) 0966-62-2272	集 (1単位)
R7.1.15(水) 19:00～20:30	水俣・芦北中医学研究会	傷寒論(12)	吉富薬局 2階会議室	水俣芦北:平和薬局古賀町店 (下田) 0966-62-2272	集 (1単位)
R7.1.19(日) 9:30～12:40	第51回(公社)熊本県薬剤師会学術大会	第1部 ポスター発表(9:30～10:30) 第2部 シンポジウム(10:40～12:40) テーマ:「身近な疾患のフォローアップ ～薬剤師力のパワーアップ～」 (1)「糖尿病について(仮)」せいら調剤薬局 廣田 有紀 (2)「心不全について(仮)」共生薬局在宅調剤センター南店 古場 脩太 (3)「認知症について(仮)」(公社)熊本県薬剤師会常務理事 久保田 忍 (4)「骨粗鬆症について(仮)」熊本機能病院薬剤部 副主任 森崎 崇文  ※要事前申込み 参加費:3,000円(県薬会員、病院薬剤師会員は無料)  43-2024-0054-101	熊本県薬剤師会館 及びWeb視聴 (※ポスター発表は 熊本県薬剤師会館 のみ)	県薬:事務局(古閑) 096-370-5800	集 (1単位) ※シンポジウム 受講のみ

※集:日本薬剤師研修センターの研修単位(現地・Web問わず)

JPALSクリニカルラダーのレベルアップ・維持には、実践記録を日薬へ提出する必要があります。  
実践記録は、学習をしている証になります。自分のノート代わりに学習したことを書いてください。  
日薬に提出した後も修正・削除ができますので、200文字以上になったらまず提出しておきましょう！  
◎レベル5の方は、認定期間3年間に18本以上の提出で維持ができ、17本以下でレベル4に降格してしまいます。  
◎レベル1～4の方は、1年間に6本以上の提出でレベルアップのWebテストが受験できます。